

教育研究所通信

発行：都城市教育研究所

第5号 令和6年11月11日

構想から実践、研究授業始まる！

教育研究所の所員研究会もいよいよ後半に入りました。研究授業を実施して都城学校教育ビジョンに掲げる「子どもたちが主役の授業」の具現化に努めています。

教科班は、国語科と算数科の授業に取り組んでいます。本年度は、教科を担当している所員2人が、それぞれの所属校で検証授業と研究授業を行いました。研究授業には、希望された4名の先生も参観されました。今回は、算数科の様子を紹介します。《構想を練る教科班会》



《構想を練る教科班会》

【検証授業】

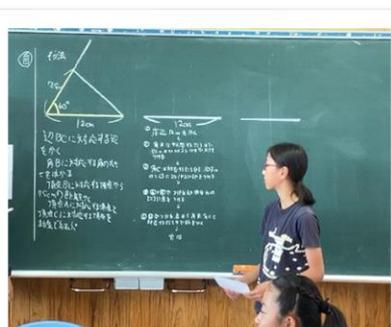
○第6学年算数科 単元名 図形の拡大と縮小 第4時 授業者：中霧島小学校 片平 貴之 教諭



今回の授業では、子どもたちが Figjam を活用して、ステップチャートに作図の手順をまとめました。Figjam を活用することで他者参照をしながら、子どもたちは自分なりの表現でステップチャートにまとめ、作図することができていました。

【研究授業】

○第6学年算数科 単元名 図形の拡大と縮小 第4時 授業者：祝吉小学校 大迫 伸 教諭



子どもたちが自分なりに考えをもち、友達と一生懸命に説明し合っている姿が印象的な授業でした。何でも素直に吸収するこの子どもたちは、もっと伸びていくと信じています。

本通信についてのお問合せ

■ 都城市教育研究所 市役所南別館3階 電話：23-7167（所長直通）36-8721（学校教育課）